



# 第84回 全日本自転車競技選手権大会 トラック・レース

JCF 強化指定選手選考大会

## 2015 日本パラサイクリング選手権・トラック大会

実施要項



ver.20150225

- 1 主催 公益財団法人 日本自転車競技連盟 一般社団法人 日本パラサイクリング連盟
- 2 共催 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会
- 3 協賛 公益社団法人 全国競輪施行者協議会 一般社団法人 日本競輪選手会
- 4 後援 公益財団法人 JKA
- 5 期日 2015 年 4 月 11 日(土)～12 日(日)
- 6 会場 伊豆ベロドローム(周長 250m・屋内・木製走路) 静岡県伊豆市大野 1826
- 7 日程 4 月 10 日(金) 16:30 ～ 17:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布  
11 日(土) 9:00 ～ 開会式  
9:30 ～ 競技開始  
16:30 ～ 17:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布  
12 日(日) 9:00 ～ 競技  
16:00 ～ 閉会式
- 8 競技規則 2015 年度版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
- 9 参加資格  
(1) 競技者: 2015 年度(公財)日本自転車競技連盟および UCI 加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する 1997 年以前生れの男女。ただし、パラサイクリング種目には 1998 年生まれの男女も参加できる。  
パラサイクリング種目に参加する者は、障害者手帳などを所持する日本パラサイクリング連盟が認めた者。  
タンデム・パイロットは各競技者に対して 1 名のみとし、各パイロットは 1 名の競技者とのみと参加できる。  
(2) 監督: チームから申込みの際、1 チーム 1 名。大会当日に監督者として立ち会う者。  
2015 年度有効な(公財)日本体育協会公認資格(上級コーチ、コーチ、上級指導員、指導員)、UCI 公認資格、JCF 登録者のいずれかであること。  
日本体育協会公認資格を有していることが望ましい。
- 10 参加制限  
(1) 1 名につき個人種目 2 種目に加え、団体種目 1 種目、ペア種目 1 種目の最大 4 種目まで申込みができる。ただしタイム・トライアル系種目については、2 種目を超えてのオープン参加の申込みができる。オープン参加の場合は参加申込書の種目欄に《オープン》と明記すること。ただし参加者多数の場合、時程上の制限により参加できない場合がある。オープン参加は表彰の対象としない。  
(2) 申込基準  
① パラサイクリング以外:  
申込み締切日から 1 年前までの下記大会  
トラック世界選手権大会および UCI トラック・ワールドカップ 出場者  
ジュニア・トラック世界選手権大会 出場者  
アジア選手権大会トラック競技およびアジア・ジュニア選手権大会トラック競技 出場者  
全日本選手権大会トラック・レース (オムニウムも含む) 各種目 8 位(チーム)まで  
全日本プロ選手権大会トラック・レース 各種目 8 位(チーム)まで  
JOC ジュニアオリンピックカップ 各種目 8 位(チーム)まで  
国民体育大会(成年・少年)トラック・レース 各種目 8 位(チーム)まで  
全国都道府県対抗大会(成年・少年・女子)トラック・レース 各種目 8 位(チーム)まで  
JBCF 全日本トラックチャンピオンシップ 各種目 8 位(チーム)まで  
全日本大学対抗選手権自転車競技大会 (トラック) 各種目 8 位(チーム)まで  
全国高等学校総合体育大会自転車競技 (トラック) 各種目 8 位(チーム)まで  
② パラサイクリング:  
日本パラサイクリング連盟が認めた者
- 11 推薦  
(1) 学連、高体連、実業団、JPCA、日本パラサイクリング連盟からの推薦  
① 個人種目・ペア種目について申込推薦基準にかかわらず特に成績優秀と認める若干名を推薦することができる。  
(2) 本連盟強化委員会からの推薦  
① 本連盟強化方針に基づき申込推薦基準にかかわらず競技者を推薦することができる。  
推薦された中から本連盟が選考し出場者を決定する。
- 12 参加申込  
(1) 申込方法 ① 加盟団体へ申込み(推薦含む)  
選手は加盟団体経由で申込み。加盟団体は申込書へとりまとめ、電子メール(必須)ならびに郵送もしくは FAX にて送付。  
② 高体連・学連・実業団登録チームからの申込み  
チーム毎に申込書へとりまとめ、電子メール(必須)ならびに郵送もしくは FAX にて送付。  
※申込みと重複しないように注意すること。  
(2) 申込先 〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-1 自転車総合ビル 5 階  
公益財団法人 日本自転車競技連盟 業務部 メール:gyomu@jcf.or.jp FAX:03-6277-2691  
(3) 申込期限 2015 年 3 月 17 日(火)締切 (加盟団体は締切後 1 週間以内を目安に JCF へ送付のこと)  
(4) 申込確認 エントリー・リストは後日 JCF ウェブサイトにて公表するので、各自でエントリー完了を確認すること。
- 13 参加料 参加料は、参加が確定後に競技者(パイロットを含む)1 名につき、5,000 円(オープン参加申込み者は参加料 5,000 円に加えて 5,000 円、合計 10,000 円)を各団体がとりまとめ(公財)日本自転車競技連盟に速やかに送金すること。

14 実施種目・標準人数・参加標準記録

(1)男子エリート:	①	1km タイム・トライアル	(MEKT)	16名	1分07秒500以内
	②	スプリント	(MESP)	20名	
	③	4km 個人パーシュート	(MEIP)	16名	4分42秒500(3km:3分30秒000)以内
	④	40km ポイント・レース	(MEPR)	24名	
	⑤	15km スクラッチ	(MESH)	24名	
	⑥	ケイリン	(MEKE)	24名	
	⑦	25km マディソン	(MEMA)	12組(24名)	
	⑧	4km チーム・パーシュート	(METP)	8チーム	
	⑨	チーム・スプリント	(METS)	8チーム	

団体種目については、申込推薦基準の大会に出場した競技者からその所属団体が編成する。  
METP は 6 名、METS は 4 名まで申込むことができる。

(2)女子エリート:	①	500m タイム・トライアル	(FEKT)	12名
	②	スプリント	(FESP)	10名
	③	3km 個人パーシュート	(FEIP)	10名
	④	20km ポイント・レース	(FEPR)	20名
	⑤	10km スクラッチ	(FESH)	16名
	⑥	ケイリン	(FEKE)	12名
	⑦	4km チーム・パーシュート	(FETP)	8チーム
	⑧	チーム・スプリント	(FETS)	8チーム

団体種目については、申込推薦基準の大会に出場した競技者からその所属団体が編成する。  
FETP は 6 名、FETS は 3 名まで申込むことができる。

(3)パラサイクリング男子:	①	1km タイム・トライアル	(MB; MC5; MC4; MC3; MC2; MC1)
	②	4km 個人パーシュート	(MB; MC5; MC4)
	③	3km 個人パーシュート	(MC3; MC2; MC1)
	④	フライング・ラップ	(MB)
(4)パラサイクリング女子:	①	500m タイム・トライアル	(FB; FC5; FC4; FC3; FC2; FC1)
	②	3km 個人パーシュート	(FB; FC5; FC4; FC3; FC2; FC1)
	③	フライング・ラップ	(FB)

※ 各種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、中止することがある。

※ パラサイクリング種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、区分、スポーツ・クラス、性別グループを混合することがある。この場合、UCI 規則 16.1.005 を適用する。

15 UCI ポイント他

(1) 国内選手権大会としての当大会には、UCI個人ランキングのために、下記のポイントが与えられる。

男子・女子の個人種目参加競技者に対し、UCI規則3.3.010に従い、上位6競技者に、30, 27, 24, 22, 20, 18ポイント、7位から24位の競技者に 3ポイント。25位以下の競技者に1ポイント。

マディソン、男子・女子チーム・パーシュート、男子・女子チーム・スプリントの参加競技者に対し、UCI規則3.3.010に従い、6位までの競技者1人に、15, 13.5, 12, 11, 10, 9ポイント、7位から24位の競技者に 1.5ポイント。25位以下の競技者に0.5ポイント。

(2) 各種目の成績を、当シーズンの強化指定選手選考の参考とする。

16 表彰

男女エリート: 第1位にチャンピオン・ジャージ、メダル、賞状、第2、3位にメダル、賞状を授与する。

参加者が4名未満の場合、表彰対象数は参加者数マイナス1とする。

17 ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- (2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- (3) 未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を所属競技団体に別途提出しているもののみエントリーできる。
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (5) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

18 その他

- (1) 2015年度有効の登録証をライセンス・コントロール時に提出すること。
- (2) ライセンス・コントロールは、すべて競技前日の夕刻に実施する。競技当日は、ライセンス・コントロールを実施しないので競技日程に注意すること。
- (3) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
- (4) パラサイクリングに参加する者は、すでに国際クラス分け認定済みの者を除き、クラス分けを受けること。
- (5) 年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)
- (6) 健康保険証を持参すること。
- (7) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
- (8) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認および大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (9) 本大会における肖像権は JCF に帰属される。
- (10) タイム・テーブル、注意事項、実施要項の変更等はコミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。